

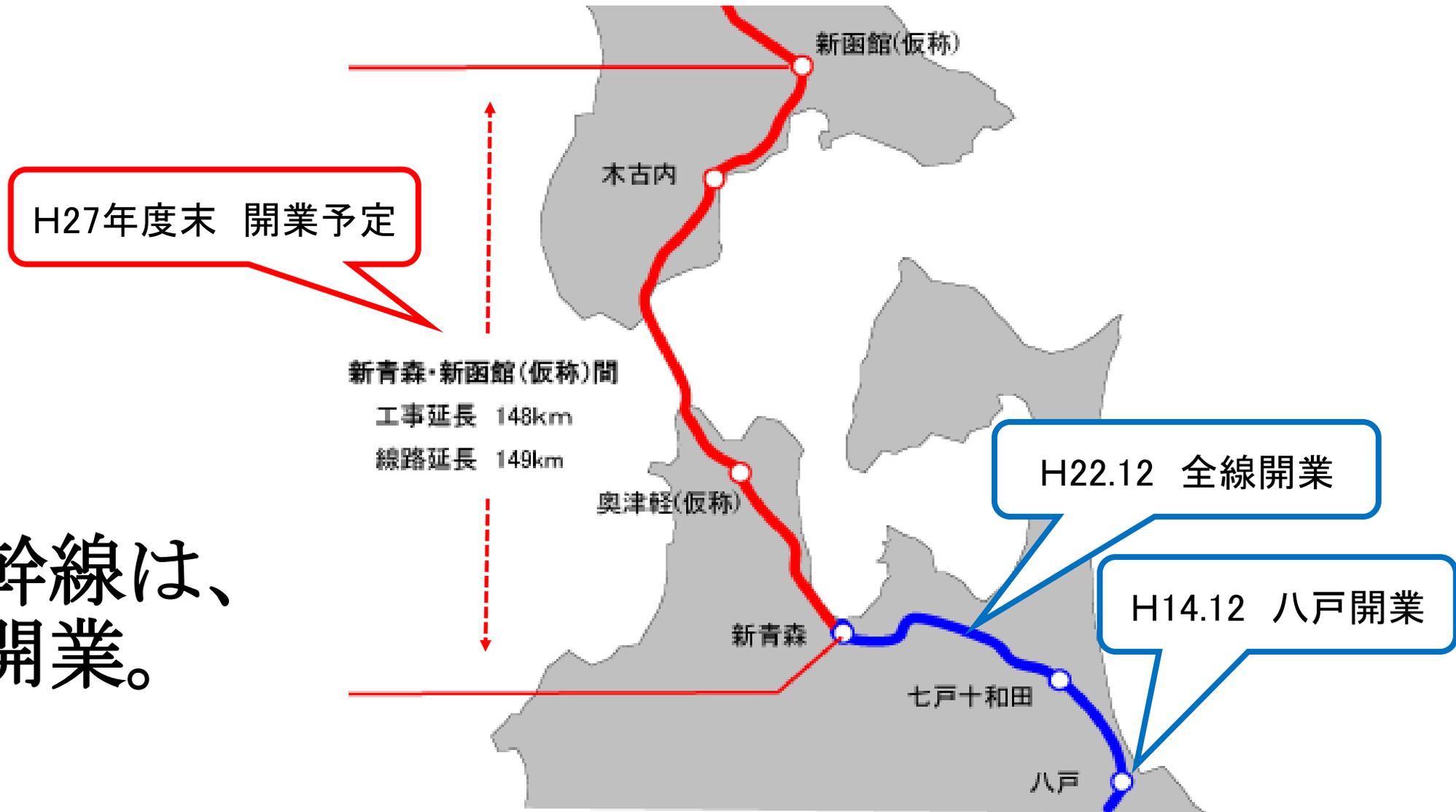
北海道新幹線開業を見据えた地域づくり懇談会
「青森県と新幹線」～3度目の新幹線開業に向けて

H26.2.12

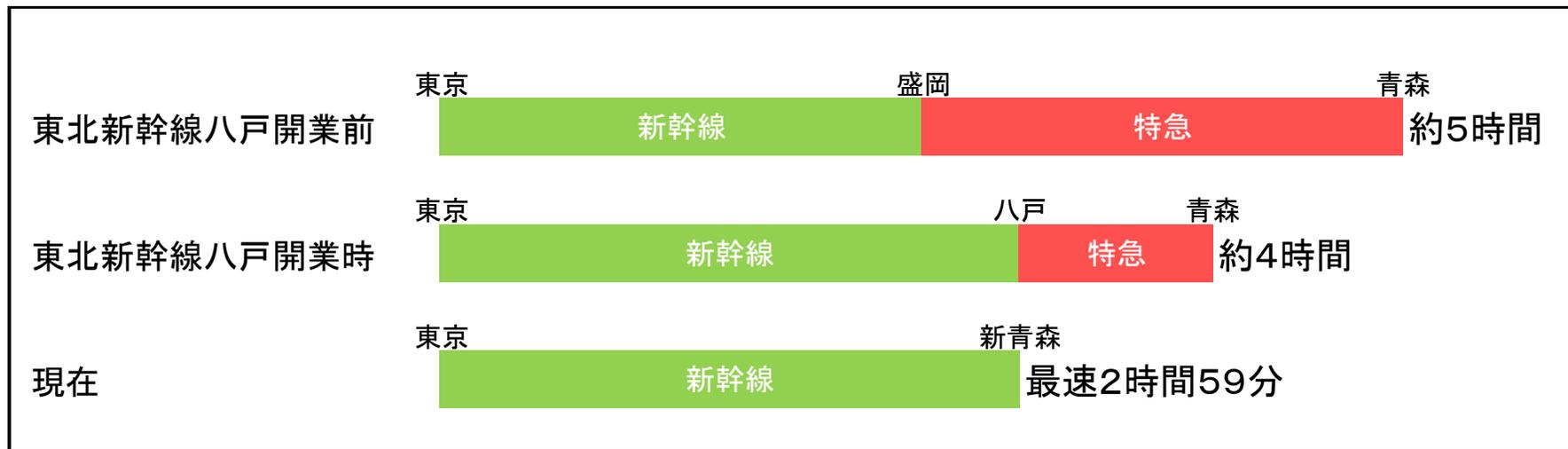
青森県企画政策部交通政策課

青森県は、これまでに2度の新幹線開業を経験しています。

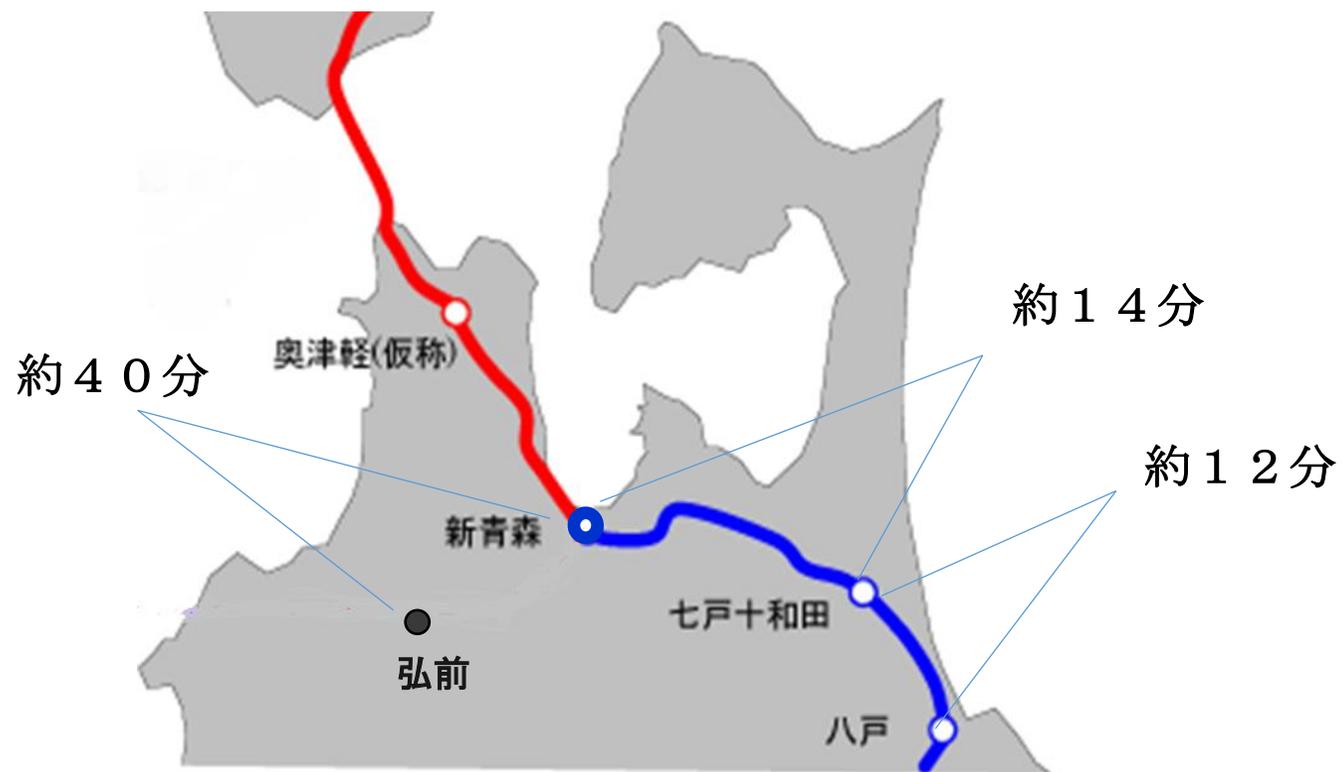
北海道新幹線は、3度目の開業。



新幹線の開業により、時間距離が短縮



青森県内の時間距離も短縮



“あるもの” 生かし

成功体験の繰り返し

奥津軽(仮称)

新青森

七戸十和田

弘前

地域の誇り

八戸



東北新幹線の利用状況 (JR東日本ホームページから)

◆路線別利用状況(平成21年度～平成24年度／東北新幹線)

区間	平均通過人員(人/日)			
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
東京～新青森	56,126	52,412	50,773	56,628
盛岡～八戸	12,432	12,355	13,696	14,758
八戸～新青森	—	8,684	9,252	9,453

※「平均通過人員」は、利用者の1日1kmあたりの人数を表し、以下の計算により算出されている。

【平均通過人員】=【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】

◆新幹線駅別乗車人員(平成24年度 東北新幹線)

駅名	定期外	定期	合計
東京	61,325	9,349	70,675
仙台	20,426	3,893	24,319
盛岡	5,757	1,478	7,235
八戸	2,955	293	3,248
七戸十和田	570	68	638
新青森	4,332	239	4,571

※JR東日本エリア内の新幹線の1日平均の乗車人員。

青森県と北海道を取り巻く環境

北海道新幹線
(仮称)
新青森・新函館間開業
(H27年度末)

■新青森・新函館(仮称)間
約2時間→約1時間に短縮

東北新幹線
東京・新青森間
国内最速2時間59分

■はやぶさの運行本数が増加
■全ての車両がE5系に

大間・函館間に新船
「大函丸」就航
(H25年4月)

■大間・函館間
100分→90分に短縮

更なる交流が拡大するビッグチャンス！！

北海道新幹線

開業予定	平成27年度末
総事業費	5,508億円
延長	駅間延長 149km、工事延長 148km
設置駅	青森県側 新青森駅(既設) 奥津軽(仮称)駅
	北海道側 木古内駅 新函館(仮称)駅
設計最高速度	260km/h
運行予定	運行区間 新青森・新函館(仮称)
	列車種別 速達型及び各停型
	到達時間 速達型で約40分※
	列車設定時間帯 6:00~24:00

※開業時は約1時間



今別町に、本州最北端の新幹線駅・ 奥津軽（仮称）駅が誕生



奥津軽（仮称）駅 イメージパース

※今別町がJR北海道に「奥津軽いまべつ駅」という駅名を要望中。

新幹線で広がる交流

<青森県と道南地域の現状>

医療

本県、道南それぞれに有する医療資源を域内で活用。



本県・道南間での通院が可能になるなど、医療資源の補完が効率的に行われる。

教育

道内から、多くの学生が青森県内の大学に入学。



通学可能となることで、進学に係る選択肢が増える。

修学旅行

県内の小学校のほとんどが津軽海峡線を利用して、北海道へ修学旅行に行っている。



柔軟なコース設定が可能となり、効果的に学習できる。

通勤

東北新幹線開業により、八戸と青森・弘前が通勤圏になった。



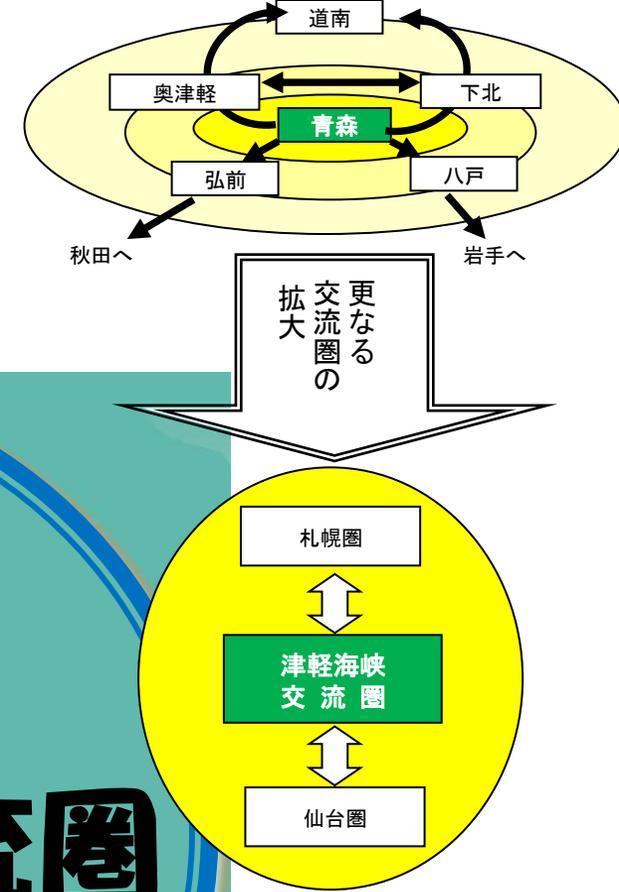
本県と函館が通勤圏になり得る。

<将来の姿>

津軽海峡交流圏の形成

- ◆H27北海道新幹線開業は、観光、経済、医療、教育、文化など様々な分野に開業効果が波及する可能性を持つ北海道と青森県に共通する**ビッグチャンス**
- ◆青森県と道南地域は、地理的・歴史的・文化的に深い**つながり**のある地域

青森県と道南地域が一体となった「津軽海峡交流圏」を形成し、①圏域内の交流の活発化、②圏域外からの交流人口の拡大と滞留時間の質的・量的拡大を図っていく。



津軽海峡交流圏形成に向けた、青森県の取組を「**λ(ラムダ)プロジェクト**」と呼んでいる。

数字で見る津軽海峡交流圏

		津軽海峡交流圏		
			青森県	道南地域
人口	(千人)	1,843	1,373	470
面積	(km ²)	16,211	9,645	6,566
総生産	(百万円)	5,889,529	4,474,760	1,414,769
観光客数	(千人)	41,766	31,543	10,223

※道南地域：渡島地域及び檜山地域の18市町を指す。

<出典>

平成22年国勢調査、平成22年度青森県県民経済計算、平成22年度道民経済計算、平成23年青森県観光入込客統計、平成23年度北海道観光入込客数調査報告書

青森県と道南エリアの連携が始まっています

団体同士の
交流

観光商品の
造成

合同商談会の
開催

金融機関の
連携

新たな
商品開発

企業進出



津軽海峡交流圏で
どんどん楽しいことを、
そして仲間を、
増やしていきましょう！

これからもよろしくお願いします。



今別町の
「あらまくん」と「たづなちゃん」